山梨県立美術館







菊島明《ローマの広場》

山梨県立美術館開館45周年記念

Arts & Crafts and Design

アーツ・アンド・クラフツとデザイン

ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで

$2023.11.18_{\text{(sat)}} - 2024.1.21_{\text{(sun)}}$

アーツ・アンド・クラフツは、19世紀にイギリスで活躍したデザイナー、詩人、社会運動家であるウィリアム・モリス(1834~96)が提唱したデザイン運動です。産業革命によって生まれた機械化による粗悪な量産品や、職人の手仕事を軽視する商業主義を批判し、上質なものづくりや天然素材の価値を見直すことで生活と芸術を統合しようとしました。

モリスが提唱したアーツ・アンド・クラフツの精神は若いデザイナーや建築家たちの共感を呼び、イギリス以外のヨーロッパの国々やアメリカにも広がって、現代のデザイン思想にまで引き継がれています。

本展ではモリスの代表作として名高い《いちご泥棒》をはじめとするテキスタイルや、家具、金属製品、ガラス製品、宝飾品、書物といったおよそ160点の作品を通じて、モダン・デザインの源流となったアーツ・アンド・クラフツ運動の魅力と広がりをご紹介します。



ティファニー・スタジオ《パインニードル模様のスタンプボックス》



ウィリアム・モリス 《いちご泥棒》



Photo ©Brain Trust Inc.

み な び みんなせつくる びじゅつかん

みんなでつくる美術館 2023

やまなしをつくろう

みんなでつくる美術館(みなび)は大人も子どももどなたでも参加できるワークショップや、参加者制作による作品の展覧会からなる事業です。今年度は「やまなしをつくろう」をテーマに、山梨の自然や生き物に目を向け、7回のワークショップを開催しました。「みなび展」ではワークショップで制作された作品を集結させ、手づくりの「山梨」を展示します。

「実施したワークショップ)

- ①やまなしの葉
- 2 ゆ ら ゆ ら ゆ ら ら ゆ ら ら ら
- ③つちのじかん
- ④みんなのふじさん
- ⑤アップサイクルアート
- 6それぞれのそら
- ⑦集まれ!山梨の生き物たち



ワークショップ 「みんなのふじさん」の様子

ワークショップ 「つちのじかん」の様子

みなび展

会期/2024年1月24日(水)~2月4日(日)

※1月29日(月)は休館日 最終日は午後3:00まで場所/県民ギャラリーC、他 観覧無料

会場内でのミニワークショップ

「ジベする人」 講師/古屋崇久氏(作家) 日時/1月27日(土)・28日(日)

午前10:00~午後3:00(随時参加可能) ※申込不要、参加無料

コレクション展:「富士山の日」にちなんで 特別展示「葛飾北斎『冨嶽三十六景』より」

富士山が世界文化遺産に登録されて10周年を迎えたことを記念して、コレクション展Bでは富士山作品を特集して展示します。さらに、「富士山の日」に合わせて、山梨県立博物館の所蔵する葛飾北斎の『富嶽三十六景』シリーズから、代表作《凱風快晴》《山下白雨》《神奈川沖浪裏》の3点を特別に展示いたします。これらが当館で展示される貴重な機会を、是非、お見逃しなく!

会 場: テーマ展示室(コレクション展B) 展示期間: 2月20日(火)~3月3日(日)



葛飾北斎《凱風快晴》木版多色摺 山梨県立博物館蔵

コレクション展 Permanent Collection Schedule

ミレー館 2023年11月28日(火)~2024年3月3日(日)

冬季 | テーマ展示室 2023年12月 5日(火)~2024年3月3日(日)

萩原英雄記念室 2023年11月28日(火)~2024年3月3日(日)

ミレー館 (コレクション展A)

作品紹介

風景画家のテオドール・ルソーは、フランス各地を訪ねて作品を制作し、バ

ルビゾン村近郊のフォンテーヌブローの森も繰り返し描きました。本作は、岩の多いアプルモン峡谷にある放牧地と考えられています。画面左端に、ごつごつした岩の固まりが描かれています。19世紀、森は観光地化するとともに、自生する樫にかわって松を植える森林管理が行われていました。ルソーは、アプルモン峡谷を含む森の中の重要な4地点を挙げ、本来の自然が守られるよう1852年にナポレオン3世に嘆願書を提出しました。風景画家にとっての自然は、ルネサンスの巨匠の作品のように大切だと説いたこの訴えにより、芸術家のためのエリアが保護されることになりました。



テオドール・ルソー《フォンテーヌブローの森のはずれ》 1866年 油彩・麻井

テーマ展示室 (コレクション展B)

コレクションに見る「集まる」

新型コロナウイルスの影響により、人が集まることが困難になる現象を社会全体で経験しました。しかし、それでもなお人は集まることへの喜びや慣習を諦めることなく、様々な場面で集まり続けています。 当館のコレクション内には、人間を表現した作品が多数ありますが、その中でも人々が自発的に集まっているもの、あるいは様々な理由から集団を形成している様子を表したものも多く含まれます。本展示では「集まる」に焦点を当てて、コレクションを見直します。

Pick up ART

菊島明《ローマの広場》1993(平成5)年 油彩·麻布 111.0×146.0cm



黒いコートを着た子どもたちを両脇に連れ歩く女性、杖を持って座る白髭の老人、腕を組んで仲睦まじく歩くカップル、かけっこをする子どもたちなど、様々な人々が集まる街中の広場が描かれている。まだ明るい時間帯なのだろう、手前は画面外の建物の影で暗く描かれているが、背景の外壁は光を浴びて、煌々としたオレンジ色がまず目を引く。空は一切描かれず、放た

れた色とりどりの風船はこのオレンジ色を背景に浮遊する。

作者の菊島明は1969年から1976年までイタリアに滞在し、制作活動を行った。本作はローマ市内にあるナヴォーナ広場に取材した作品である。

お正月スペシャルワークショップ「ミレーを描く会」

ロビーにてミレー作品を模写します。完成作品は当館で撮 影、印刷して美術館に掲示します。作品本体は持ち帰ること ができます。画材は美術館で準備します。

日 時/1月3日(水) 午前10:00~12:00、午後1:00~3:00 (各時間帯 随時参加可能)

場 所/本館2Fミレー館前ロビー

対 象/どなたでも

※申込不要 ※参加無料

つくろう!あそぼう!造形広場

つくることをとおして美術の豊かさを学びます。

講 師/伊藤美輝氏(造形教育研究者)

日 時/1月6日(土)、2月3日(土)、3月2日(土) 午後1:30~3:00

対 象/幼児から大人まで

定 員/当日先着50名

場 所/ワークショップ室

※参加無料

※放課後等デイサービスなどの団体は事前に電話で で相談ください。Tel:055-228-3322

詳細は美術館ホームページをご覧ください。

新しい鑑賞ワークショップ

「アートでトーク」

案内役と一緒に展示作品を見て、対話をする鑑賞会です。 さまざまな作品の見方に出会えます。

日 時/【平日】1月17日(水)、2月21日(水)、3月13日(水)

①午前11:00~11:40 ②午後1:30~2:10

①か②のどちらかをご指定ください。

【土日】1月27日(土)、2月24日(土)、3月23日(土) 午後1:30~2:10

対 象/18歳以上

定 員/各回5名程度

場 所/コレクション展

※参加無料ですがコレクション展のチケットが必要です。 要事前申込。

申込方法/電話でお申し込みください。Tel: 055-228-3322

日時	申込期間	
1月17日(水)午前or午後	1月 2日(火)~午前9:00~午後5:00	
1月27日(土)午後のみ	1月 7日(日)~午前9:00~午後5:00	
2月21日(水)午前or午後	1月28日(日)~午前9:00~午後5:00	
2月24日(土)午後のみ	2月 4日(日)~午前9:00~午後5:00	
3月13日(水)午前or午後	2月18日(日)~午前9:00~午後5:00	
3月23日(土)午後のみ	2月25日(日)~午前9:00~午後5:00	

「アートでトーク」英語版! "Dialogues with Art" English version!

案内役と一緒に展示作品を見て、英語で対話をする鑑賞会です。英語を学んでいる方、英語で作品について語りたい方など、どなたでも参加可能です。

日 時/2月10日(土) 午後1:30~2:10

対 象/どなたでも

定 員/各回5名程度

集合場所/コレクション展B入口

※参加無料ですがコレクション展のチケットが必要です。 要事前申込。

申込方法/電話またはメールでお申し込みください。

Tel: 055-228-3322(日本語のみ)

メール: bijutsukan@pref.yamanashi.lg.jp (日本語あるいは英語)

申込期間/1月10日(水)午前9:00~定員になり次第締切

Join us for a dialogue-based art appreciation session in English!

Time and Date/ Saturday, February 10th,1:30~2:10PM Capacity/ approx. 5 persons

Meeting place/ Collection B gallery entrance

Make reservations by telephone (055-228-3322, Japanese only) or e-mail (bijutsukan@pref.yamanashi.lg.jp, Japanese or English) from Wednesday, January 10th, 9:00AM.

Participation fee is free, however exhibition ticket is necessary for entry into galleries.

「シルバーのための鑑賞プログラム」

シルバー世代(65才以上)対象のワークショップです。当館の作品を見ながら、アートコンダクターが質問するスタイルで対話型鑑賞を進めます。作品を鑑賞する全ての方と、時空を超えた会話が弾みます。

日 時/2月28日(水)午後1:30~3:30

対 象/シルバー世代(65才以上)

*認知症の方やご家族、施設関係者もどうぞ!

定 員/20名程度

場 所/コレクション展

申込方法/電話でお申し込みください。Tel:055-228-3322 申込期間/2月14日(水)午前9:00〜定員になり次第締切 ※参加無料ですが、65歳未満の参加者はコレクション展の チケットが必要です。

美術体験·実技講座

オープンアトリエ②

油彩画、アクリル画などの制作の方に制作場所を提供します。申込者の都合に合わせて参加できます。講師の指導はありません。

期 間/2月6日(火)~18日(日)

時 間/午前9:00~午後4:30

申込期間/1月10日(水)~15日(月)

一度に工房を使用できる人数は20名です。

はじめての凹版木版画

木版画特有の凸版だけでなく、凹版刷りを体験し、小品を制作します。この講座受講者で〔木版画〕 講座へ進む方は、この日にお申し込みください。

講 師/河内成幸氏(作家)

日 時/2月25日(日)午前10:00~午後4:00

定 員/20名程度

材 料 費/約1,000円

場 所/工房

申込期間/1月23日(火)~29日(月)

木版画講座(全3回)

本格的な多色木版画に挑戦します。全3回参加できる方を対象とします。初心者は[はじめての凹版木版画]を受講してください。

講 師/河内成幸氏(作家)

日 時/3月3日(日)、16日(土)、17日(日)

午前10:00~午後4:00

※説明会と材料申込一括注文を2月25日(日)午後4:00から 行います。

定 員/20名程度

場 所/工房

申込期間/1月23日(火)~29日(月)

※3月12日(火)~15日(金)は工房で自主制作可

オープンアトリエ(3)

木版画をさらに深めたい方や版画制作経験者に制作の場所を提供します。期間中3月23日(土)は講師(河内成幸氏)のアドバイスを受けることができます。

期 間/3月19日(火)~30日(土)

時 間/午前9:00~午後4:30

申込期間/3月11日(月)~17日(日)

注意事項/3月23日(土)以外は講師による指導はありません。 一度に工房を使用できる人数は20名です。

美術体験・実技講座の申込方法

対象は中学生〜大人。初めて講座を受ける方・初心者が優先ですが、オープンアトリエはご自身で制作可能な方が対象です。申込者多数の場合は、抽選させていただきます。

●申込方法 往復はがきでお申し込みください。

往信面に①講座名②〒住所③氏名・年齢(学生の方は学校名と学年) ④電話番号(Fax番号)⑤経験の有無を、返信面には〒・住所・氏名を必ず記入してください。

●申込先 〒400-0065甲府市貢川1-4-27

山梨県立美術館「美術体験·実技講座」係

※受講料は無料ですが材料費がかかります。必要な用具・材料は申込者に後日連絡いたします。

ミュージアム・シアター

美術館では毎月芸術や展覧会に関する映画を上映しています。

•1月13日(土)

「**華麗なるギャツビー**」(2013年、142分)

1920年代を舞台としたF・スコット・フィッツジェラルドの小 説『グレート・ギャツビー』を映画化した作品。バズ・ラーマン 監督、レオナルド・ディカプリオ主演。特別展「アーツ・アンド・ クラフツとデザイン」関連上映。(音声:英語/字幕:日本語)

• 2月24日(土)

「フリーダ・カーロの遺品ー石内都、織るように」(2015年、89分) 20世紀メキシコを代表する芸術家フリーダ・カーロ (1908-1954)の遺品を、写真家・石内都が撮影する様子を記録した、ドキュメンタリー。「メキシコにまつわる版画」(コレクション展8第3室展示)関連上映。(音声:日本語、スペイン語他/字幕:日本語)

•3月30日(土)

「クリムト エゴン・シーレとウィーン黄金の時代」(2018年、94分) 19世紀末ウィーンに活動した画家グスタフ・クリムトとエゴン・シーレを追ったドキュメンタリー。日本語吹替版で上映、日本語ナレーションは俳優の柄本佑が担当。(音声:日本語)

時 間/午後1:30~

定 員/各回先着70名(午後1:00より会場前にて整理券配布)

場 所/講堂

※申込不要 ※鑑賞無料

※プログラムは変更になる場合があります

美術館ロビーコンサート

日 時/第3日曜日 午後2:00~(約30分)

演 奏/県内音楽家の皆さんによるアンサンブル

場 所/本館1Fロビー(申込不要、入場無料)

※1月の開催はありません。

※2月・3月の詳細は当館HPをご確認ください。



ニューイヤーコンサート2024

日 時/1月14日(日) 開場午後1:30 開演午後2:00(予定)

演 奏/山梨交響楽団(小編成のアンサンブル)

場 所/講堂

申込方法/電話でお申し込みください。

Tel: 055-228-3322 (先着70名)

※鑑賞無料、要事前申込、12月19日(火)申込受付開始

------ 休館日のお知らせ ------

年末年始の休館は2023年12月25日(月)~2024年1月1日(月・祝)となります。年始は1月2日(火)から開館します。1月3日(水)はミレー館で写真撮影ができます。また、館内整備のため3月4日(月)~11日(月)は休館いたします。

$\mathbf{1}_{\mathsf{January}} \! \to \! \mathbf{3}_{\mathsf{March}}$

展 覧 会 名	会期	会場	問い合わせ先
第39回 駿台甲府高等学校美術デザイン科展	12月24日目~1月 7日目	A•B	055-241-5311
社会福祉法人 ぶどうの里 創立30周年企画展	1月 2日四~1月 7日回	C	ghkoufu@budounosato.org
第73回 教育祭県下小中学校図工·美術作品展	1月11日困~1月14日回	A•B•C	055-282-5070
第67回 徽墨会展	1月16日四~1月21日回	A•B•C	
春陽会 山梨研究会展	1月23日四~1月28日回	A•B	
みなび展	1月23日四~2月 4日回	C	055-228-3322
第73回 教育祭県下小中学校書きぞめ大会展覧会	1月30日四~2月 4日回	Α	
第5回 ミモザ 日本画展	1月30日四~2月 4日回	В	090-1504-1163
第50回 山梨美術協会会員展	2月 6日 四~2月11日 回	A•B•C	artkoba2000@yahoo.co.jp
サンテクノカレッジ デザイン展	2月12日月~2月18日日	A•B	055-279-1212
第73回 卒業制作•在学生作品展	2月12日周~2月18日回	C	
第42回 山梨墨画院展	2月20日四~2月25日回	A•B	055-253-6181
第16回 山彩会展	2月20日四~2月25日回	C	
第50回 玄遠書道師範会 会員展	2月27日 四~3月 3日 回	A•B•C	055-233-6504
第46回 ニッコールクラブ山梨支部写真展	3月12日四~3月17日回	Α	iwama-m@oregano.ocn.ne.jp
東土会 絵画展	3月12日四~3月17日回	В	090-4227-6753
道(TAO)展	3月12日四~3月17日回	C	080-1164-3701
2024 山梨・人ねっこアート展	3月19日四~3月24日回	A•B	0553-23-2427
鎌倉彫・木彫り・作品展	3月19日四~3月24日回	C	tokushi.109481@gmail.com
リシプロカル展	3月26日四~3月31日回	A•B	
哲学アート展(Leon Amemiya Ph.D.)	3月26日四~3月31日回	C	a93academy@gmail.com

[※]公開時間や展覧会の内容については、各団体にお問い合わせください。

展覧会カレンダー Exhibition Calendar



[※]県民ギャラリーABの使用申し込みは、1月4日('24年12月分)、2月1日('25年1月分)、3月1日('25年2月分)です。

午前10時までに美術館講堂にお集まりください。 ※県民ギャラリーCの使用決定日は、2月1日(24年7月~9月分)です。午前10時30分までに美術館講堂にお集まりください。

県民ギャラリーCの使用希望の際は、使用決定日の2週間前(1月18日)までに施設利用計画書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

※内容は変更になる場合がございます。ご来館前に当館ホームページを必ずご確認ください。

利用のご案内

■ 開館時間

午前9:00~午後5:00 (入館は午後4:30まで)

■ 休館日

1月 1・9・15・22・29日

2月5.13.19.26日

3月4~11・18・25日

※12月25日~2024年1月1日は年末年始のため休館 ※3月4日~11日は館内整備のため休館

■ 観覧料

※特別展は観覧料等変更になる場合があります。

		一般	大学生
パスポート(コレクション+特別)		1,260円	590円
コレクション展	個 人	520円	220円
	団体	*420円	*170円
特別展	個 人	1,000円	500円
	前売·団体	*840円	*420円
美術館コレクション展 文学館常設展		680円	340円

※20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。

■ その他割引について

		コレクシ	⁄ョン展	特別展
高校生以下の児童・生徒		無料		
65歳以上 (健康保険証等持参)	県内	無料		
	県外	無	料	通常料金
障害者手帳所持者とその介護者		無料		

■ 年間パスポート(定期観覧券)

発行日から1年間、山梨県立美術館のコレクション展・特別展を何回でも観覧できる便利でお得なパスポートです。

一般:3.140円 大学生:1.570円

■ 4館共通定期観覧券

発行日から1年間、県立美術館・博物館・考古博物館・文学館の常設展(コレクション展)・企画展(特別展)を何回でも観覧できる、お得な観覧券(ミュージアム甲斐 in 券)です。

一般:5,240円 大学生:2,620円

サービス

【ロッカールーム】

美術館の観覧者は、無料ロッカーがご利用できます。 (使用した100円は使用後に戻ります)

【駐車場】

乗用車345台、バス16台、

身障者専用6台の無料駐車場がご利用できます。

【ボランティア・デスク】

ボランティアによる館内のご案内、道路案内、 クロークサービスなどを行っています。

【車椅子、ベビーカー、ベビーチェアー、トイレ】

車椅子4台、ベビーカー2台を用意しています。ご利用になりたい方は、 館職員までお申し出ください。オストメイト用トイレ1ヶ所、各トイレ にはベビーチェアーを設置しています。

【ミュージアム・ショップ】

1Fミュージアム・ショップではカタログ、書籍、ポストカード、複製画などを販売しています。クレジットカードもご利用できます。年間パスポートと4館共通定期観覧券をお持ちの方は、1割引でご利用できます。

【レストラン・カフェ「Art Archives(アート・アーカイブス)」】

約60席、お食事・カフェが楽しめます。

(レストラン直通055-232-3855)

交通のご案内

中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

●料金所を昇仙峡・諏訪方面へ出て200m先を左折、西条北交差点を左折、アルプス通りを約2km直進、貢川交番前交差点を左折、国道52号を約1km、左側。

JR中央本線甲府駅より

- ●甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より御勅使・竜王駅経由敷島営業所・大草経由韮崎駅・貢川団地各行きのバスで約15分「山梨県立美術館」下車。
 - ※ 詳しくは当館HPをご覧ください。
- ●タクシーで約15分。





山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art



